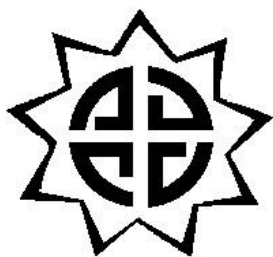


福島市統計書

平成 29 年版

福島市



市章
(大正13年6月4日制定)

この章は「フ」の字を9字、「マ」の字を4字
組み合わせて図案化して「フクシマ」を表し、
福島市がますます四圍に発展しその内容に
おいて充実し、円滑に行われていることを
象徴しています。

福 島 市 民 憲 章

わたくしたちは、みどりにつつまれた信夫山と清い流れの阿武隈川をもつ
福島市民です。

福島市は、地味豊かなしのぶの里に古くから開けた人情の美しいまちです。

わたくしたちは、平和で、さらに住みよく希望にみちたまちをつくるため、
この市民憲章をさだめます。

- 1 空も水もきれいな みどりのまちをつくりましょう。
- 1 教育と文化を尊び 希望に輝くまちをつくりましょう。
- 1 親切で愛情あふれるまちをつくりましょう。
- 1 きまりを守り、力をあわせて 楽しく働けるまちをつくりましょう。
- 1 子どもからおとしよりまで安全で健康なまちをつくりましょう。

(昭和48年4月1日制定)

は　じ　め　に

平成 29 年版福島市統計書をここに刊行いたします。

この統計書は、福島市の自然、人口、産業・経済、教育・文化、福祉など幅広い分野にわたる基本的な統計資料を収録し、市勢の現況ならびにその推移を明らかにしようとするものです。

本書が、行政をはじめ企業経営、市民生活の向上のための指標として、多くのみなさまに広くご活用いただければ幸いです。

編集にあたりましては、不備な点もあると思いますが、各方面からのご意見・ご指導をいただき、さらに内容の整備・充実を図ってまいりたいと存じます。

おわりに、本書のために貴重な資料をご提供くださいました関係各機関に対し、心から感謝いたしますとともに、今後も一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 30 年 3 月

福島市長　木　幡　浩

利用される方へ

- 1 この統計書は、福島市の市勢全般に関する統計資料を収録したものです。
- 2 統計書の内容は、基本的に「平成24年版福島市統計書」に引き続く資料を収録しましたが、部分的に削除したり新たに追加したりしています。
- 3 資料は、官公署、民間団体及び庁内部課からの報告によるもの、又は当課において直接調査収集したものです。なお、資料の出所については、各統計表の下部に記載し、他の統計書又は報告書などによった場合は、その書名を掲げました。
- 4 数字の単位は、各表の上部左端又は表中に注記しましたが、一見して明らかなのは省略してあります。
- 5 資料の時点、時期については、原則として各表の上部右端に注記しましたが、本表中の年次、年度、年月日は次のとおりです。
 - 「年次」……暦年(1月から12月まで)
 - 「年度」……会計年度(4月から翌年3月まで)
 - 「年月日」……記載期日を現在とする
- 6 表中の符号の用法、単位の表記は次のとおりです。
 - 「0」・「0.0」・「0.000」……単位未満のもの
 - 「—」……該当数字のないもの
 - 「…」……資料なし及び不詳のもの
 - 「X」……秘密保護上、該当数字の公表をさし控えたもの
 - 「△」……マイナスのもの
 - 「m3」……立方メートル
- 7 構成比については、その1ケタ下位で四捨五入しているなどの理由で、内訳を足し上げても必ずしも計に一致しない場合もあります。
- 8 統計データには、調査票の未記入や誤記入、記入内容の分類が不可能である場合、「不詳」として取り扱うものが存在します。「不詳」を表章しない場合、すべての項目を足しあげたものと、「総数」の差が不詳の値となります。
- 9 本書の内容についての疑義又は詳細は、各資料の出所機関又は本市情報政策課に照会してください。
- 10 本書に記載の統計表は、本市が独自に集計したものであり、国や県等が公表する数値と相違することがあります。

総目次

福島市史年表	1
福島市略図	9
統計表	
1 土地・気象	10
2 人口	16
3 事業所	158
4 農林業	178
5 製造業	204
6 商業	214
7 市民所得	230
8 建設・住宅	238
9 電気・ガス・水道	256
10 運輸・通信	262
11 金融	270
12 物価・消費生活	274
13 教育・文化	292
14 社会福祉・労働	312
15 保健・衛生	328
16 司法・治安・災害	334
17 行政・財政	350

目 次

福島市史年表	1	11-18 労働力状態（8区分）、年齢（5歳階級）、男女別15歳以上人口	105
福島市略図	9	11-19 産業（大分類）、年齢（5歳階級）、男女別15歳以上就業者数及び平均年齢	107
（統計表）		11-20 地区、産業（大分類）、男女別15歳以上就業者数	109
1 土地・気象	10	11-21 町、産業（大分類）、男女別15歳以上就業者数—中央地区の内訳	127
1 福島市の位置と面積	11	11-22 常住地又は従業地・通学地による年齢（5歳階級）、男女別人口及び15歳以上就業者数	139
2 市域の変遷	11	11-23 常住地による従業・通学市区町村、男女別15歳以上就業者数及び15歳以上通学者数	141
3 地区・支所別面積	12	11-24 従業地・通学地による常住市区町村、男女別15歳以上就業者数及び15歳以上通学者数	145
4 評価地積及び決定価格	11	11-25 従業地による産業（大分類）、年齢（5歳階級）、男女別15歳以上就業者数	149
5 気象の概況	13	11-26 常住地又は従業地による産業（大分類）別15歳以上就業者数	151
6 気象の月別平年値及び極値	13	11-27 住居の種類・住宅の所有の関係（6区分）別65歳以上世帯員のいる一般世帯数、一般世帯員、65歳以上世帯員、1世帯当たり人員	151
2 人 口	16	11-28 都市計画の地域区分（25区分）、男女別人口並びに世帯の種類（2区分）別世帯数及び世帯員	152
7 人口及び世帯数の変遷	19	11-29 世帯の家族類型（16区分）別65歳以上世帯員のいる一般世帯数、一般世帯員及び65歳以上世帯員	153
8 地区別世帯数及び人口	21	11-30 世帯員（7区分）、住宅の所有の関係（5区分）別住宅に住む65歳以上世帯員のいる一般世帯数	153
9 人口動態	23	11-31 年齢（5歳階級）、男女別高齢単身世帯数	153
10 戸籍人口及び住民基本台帳人口	24	11-32 夫の年齢（7区分）、妻の年齢（7区分）別夫婦のみの世帯数（高齢夫婦世帯数—特掲）	154
11 国勢調査	25	11-33 母子世帯数、父子世帯数、高齢単身世帯数及び高齢夫婦世帯数	154
11-1 地区別世帯数及び人口	27	11-34 年齢3区分別人口の推移	155
11-2 町別世帯数及び人口—中央地区の内訳	29	11-35 65歳以上人口の推移	155
11-3 年齢（各歳）、男女別人口	30	11-36 産業3部門別15歳以上就業者数の推移	155
11-4 年齢（5歳階級）、地区、男女別人口	31	11-37 人口集中地区の人口、面積及び人口密度	155
11-5 年齢（5歳階級）、町、男女別人口—中央地区の内訳	63	11-38 人口集中地区境界図	156
11-6 配偶関係（4区分）、年齢（5歳階級）、男女別15歳以上人口	75	3 事 業 所	158
11-7 世帯員（10区分）別一般世帯数、一般世帯員及び1世帯当たり人員	76	12 産業（大分類）、経営組織（2区分）、従業者規模（6区分）別全事業所数及び男女別従業者数	161
11-8 施設等の世帯の種類（6区分）、世帯員（4区分）別施設等の世帯数及び世帯員	76	13 産業3部門別事業所数及び従業者数の推移	161
11-9 世帯の家族類型（16区分）別一般世帯数、一般世帯員（6歳未満・18歳未満・65歳以上・75歳以上世帯員のいる一般世帯及び3世代世帯—特掲）	75	14 産業（中分類）、従業者規模（10区分）別民営事業所数及び男女別従業者数	163
11-10 地区、世帯の種類（2区分）、世帯員（7区分）別世帯数及び世帯員	77	15 地区、産業（大分類）別事業所数及び従業者数	171
11-11 町、世帯の種類（2区分）、世帯員（7区分）別世帯数及び世帯員—中央地区の内訳	85	16 地区別、従業者規模別事業所数及び従業者数	175
11-12 住居の種類・住宅の所有の関係（6区分）別一般世帯数、一般世帯員、1世帯当たり人員	89		
11-13 住居の種類・住宅の所有関係（6区分）、住宅の建て方（7区分）別住宅に住む一般世帯数及び一般世帯員（世帯が住んでいる階—特掲）	90		
11-14 住居の種類・住宅の所有関係（6区分）、世帯の家族類型（16区分）別住宅に住む一般世帯数及び一般世帯員	89		
11-15 地区、住居の種類・住宅の所有の関係（6区分）別一般世帯数、一般世帯員	91		
11-16 町、住居の種類・住宅の所有の関係（6区分）別一般世帯数、一般世帯員—中央地区の内訳	99		
11-17 住宅の建て方（8区分）別住宅に住む主世帯数、主世帯員、1世帯当たり人員（世帯が住んでいる階—特掲）	103		

4 農 林 業	178	31	木造家屋に関する調	250
17 農林業センサス	181	32	木造以外の家屋に関する調 1	251
17-1 地区, 専兼業別農家数, 経営耕地面積規模別農家数	181	33	木造以外の家屋に関する調 2 (平成29年度の内訳)	252
17-2 地区, 年齢別世帯員数, 過去1年間の生活の 主な状態別世帯員数-販売農家	183	34	建築確認申請状況 1	253
17-3 地区, 経営耕地の状況	185	35	建築確認申請状況 2	253
17-4 地区, 農産物販売金額規模別農家数 -販売農家	189	36	市営住宅数	253
17-5 地区, 年齢別農業就業人口 (自営農業に主として従事した世帯員数) -販売農家	191	37	河川の状況(1級河川・準用河川)	255
17-6 地区, 農産物販売金額1位の部門別農家数 -販売農家	193	9 電気・ガス・水道		256
17-7 地区, 果樹類栽培農家数-販売農家	195	38	発電所別発電電力量	257
17-8 地区, 家畜飼養農家数, 飼養頭羽数 -販売農家	197	39	変電所の状況	258
17-9 保有山林の状況 (3ha以上の林業経営体)	199	40	ガス供給施設状況	257
18 地区, 保有形態別森林面積	199	41	ガス供給戸数及び需給状況	257
19 農地転用	201	42	上水道普及状況	259
19-1 農地法の規定による転用	201	43	配水量及び給水量	259
19-2 地区別農地法の規定による転用(平成28年度)	201	44	配水管口径別延長	259
5 製 造 業	204	45	公共下水道整備状況	259
20 産業分類別総括表(従業者4人以上の事業所)	207	10 運輸・通信		262
21 地区別総括表(従業者4人以上の事業所)	209	46	駅別乗車人員数 (東日本旅客鉄道株式会社)	263
22 産業分類, 地区別事業所数, 従業者数 及び製造品出荷額等(従業者4人以上の 事業所)	211	47	品目別貨物輸送状況 (日本貨物鉄道株式会社)	263
6 商 業	214	48	駅別乗車及び降車人員数 (阿武隈急行株式会社)	263
23 卸売・小売業	217	49	私営電車乗客等の状況(飯坂線)	265
23-1 産業分類別総括表(卸売・小売業)	217	50	私営バス乗客等の状況	265
23-2 地区別総括表(卸売・小売業)	219	51	東北縦貫自動車道	266
23-3 町別総括表(卸売・小売業)-中央地区の内訳	221	51-1	東北縦貫自動車道利用状況	266
23-4 地区, 産業分類別事業所数(卸売・小売業)	223	51-2	東北縦貫自動車道区間別交通量の推移	267
23-5 町, 産業分類別事業所数(卸売・小売業) -中央地区の内訳	225	52	用途, 車種別自動車登録台数	267
23-6 地区, 産業分類別事業所数, 従業者数, 年間商品販売額, その他の収入額 (卸売・小売業)	227	53	原動機付自転車等台数	269
23-7 町, 産業分類別事業所数, 従業者数, 年間商品販売額, その他の収入額 (卸売・小売業)-中央地区の内訳	228	54	郵便局状況	269
7 市民所得	230	55	運転免許保有者数	269
24 市内総生産	233	55-1	運転免許保有者数(福島市)	269
25 市民所得	235	55-2	運転免許保有者数(福島県)	269
26 市民家計所得	235	56	旅券(パスポート)申請状況	269
27 関連指標	235	11 金 融		270
8 建設・住宅	238	57	福島市中小企業融資状況	271
28 国・県道状況	239	58	手形交換高及び不渡手形発生状況	271
29 市道状況	243	59	郵便貯金預金状況	272
30 都市計画	245	60	銀行店舗数及び預金・貸付金残高	272
30-1 都市計画区域等	245	61	信用保証状況	272
30-2 地区別市街化区域の用途別面積	245	62	業種別倒産件数及び負債額	272
30-3 都市公園数及び面積	245	12 物価・消費生活		274
30-4 都市公園一覧	247	63	消費者物価指数	277
		64	主な品目の小売価格	281
		65	1世帯当たり1ヶ月間の消費支出 (二人以上の世帯)	283
		66	1世帯当たり1ヶ月間の収入と支出 (二人以上の世帯のうち勤労者世帯)	287
		67	公設地方卸売市場	291
		67-1	青果取扱状況	291
		67-2	水産物取扱状況	291
		67-3	花き取扱状況	291

13 教育・文化	292
68 幼稚園	295
68-1 設置者別園数、組数、園児数及び教職員数	295
68-2 設置者別園数、組数、教員数及び園児数	295
69 幼保連携型認定こども園	295
69-1 設置者別園数、学級数、園児数及び教職員数	295
69-2 設置者別園数、学級数、教員数及び園児数	295
70 小学校	297
70-1 設置者別学校数、学級数、児童数及び教職員数	297
70-2 設置者別学校数、学級数、教員数及び児童数	297
71 中学校	297
71-1 設置者別学校数、学級数、生徒数及び教職員数	297
71-2 設置者別学校数、学級数、教員数及び生徒数	297
71-3 進路別卒業者数（中学校）	299
72 高等学校	299
72-1 学校数、生徒数及び教職員数	299
72-2 進路別卒業者数（高等学校）	299
73 特別支援学校学校別学級数、児童生徒数及び教職員数	300
74 専修・各種学校	299
74-1 専修学校設置者、修業課程別生徒数及び教職員数	299
74-2 各種学校設置者別生徒数及び教職員数	300
75 市立図書館	301
75-1 図書分類別蔵書冊数	301
75-2 利用者別閲覧人員	301
75-3 図書分類別利用冊数	301
76 県立図書館	303
76-1 図書分類別蔵書冊数	303
76-2 図書分類別館外個人貸出利用冊数	303
76-3 館外個人貸出利用者数	303
76-4 館外奉仕（団体貸出・資料譲与・移動図書館）利用状況	304
77 学習センター利用状況	303
78 市民会館等施設利用状況	305
79 労働福祉施設利用状況	306
80 その他の施設利用状況	305
81 福島競馬場入場人員及び発売金額等	305
82 学校体育施設利用状況	307
83 市指定文化財	308
84 国・県指定文化財（認定を含む）	308
85 街頭補導実施状況	308
86 体育施設利用状況	309
87 小・中学生の平均体位	310
88 観光入込客数	310
14 社会福祉・労働	312
89 国民健康保険	313
89-1 国民健康保険被保険者及び医療費状況（診療費）	313
89-2 国民健康保険税の賦課割合及び税率	313
90 後期高齢者医療	315
90-1 後期高齢者医療被保険者及び医療費状況（診療費）	315
90-2 後期高齢者医療保険料	315
91 国民年金	315
91-1 国民年金被保険者数	315

91-2 福祉年金給付状況	316
91-3 基礎年金給付状況	315
91-4 旧法年金給付状況	315
92 介護保険	317
92-1 要介護（要支援）認定者の状況	317
92-2 居宅介護（支援）サービス受給者の状況	317
92-3 地域密着型（介護予防）サービス受給者の状況	317
92-4 施設介護サービス受給者の状況	317
92-5 保険給付の状況	317
92-6 介護予防・生活支援サービス事業の状況	317
93 市民交通災害共済加入状況及び給付件数	319
94 児童福祉	319
94-1 児童問題の受付経路別処理件数	319
94-2 児童問題の処理件数	319
94-3 保育所在籍児童数及び職員数	319
94-4 母子生活支援施設措置状況（福島敬香ハイム）	319
94-5 こども発達支援センター利用状況	320
94-6 児童センター利用状況	321
94-7 保育所別入所状況	322
94-8 認定こども園別入所状況	323
94-9 地域型保育施設別入所状況	323
95 老人福祉	323
95-1 養護老人ホーム入所委託状況	323
95-2 養護老人ホーム施設措置費支弁状況	323
95-3 地区別老人クラブ数	324
96 心身障害者福祉	324
96-1 身体障害者手帳交付状況	324
96-2 療育手帳交付状況	324
96-3 身体障害者福祉費支出状況	324
96-4 施設入所支援利用状況	325
96-5 療養介護利用状況	325
96-6 精神障害者保健福祉手帳所持者数	326
96-7 自立支援医療（精神通院公費）利用者数	326
97 被保護世帯、人員及び生活保護費扶助別状況	325
98 生活保護の申請、開始、廃止及び生活相談状況	325
99 民生委員数等	326
100 シルバー人材センター業務取扱状況	325
101 職業紹介状況	327
102 産業分類求人・充足状況	327
15 保健・衛生	328
103 医療関係施設数及び病床数	329
104 医療関係者数	330
105 主要死因別死亡者数	329
106 夜間急病診療所利用状況	329
107 休日救急歯科診療所利用状況	330
108 一般住民結核健康診断状況	329
109 各種検診状況	330
110 予防接種状況	329
111 ごみ収集状況	331
112 し尿処理状況	331
113 市営葬祭用具利用状況	332
114 河川水質測定結果	331
115 大気汚染測定結果	333

16 司法・治安・災害	334
116 福島地方裁判所本庁処理状況	335
116-1 刑事事件	335
116-2 民事・行政事件	335
116-3 民事調停事件	335
117 福島簡易裁判所処理状況	336
117-1 刑事事件	336
117-2 民事事件	336
117-3 民事調停事件	336
118 福島家庭裁判所本庁処理状況	337
118-1 家事審判事件	337
118-2 家事調停事件	337
118-3 少年保護事件	337
119 交通事故発生件数及び死傷者数	339
120 ぐ犯・不良行為少年補導状況	339
121 時間別交通事故発生状況	341
122 刑法犯罪発生件数及び検挙数	341
123 消防施設等状況	341
124 消防職団員数	341
125 救急出動状況	342
126 火災発生件数、焼損面積及び損害状況	343
127 時間別火災発生件数	343
128 原因別火災発生件数	343
129 震度1以上が観測された地震の回数	345
130 震度4以上の地震の状況	345
参考 昭和元年以降	
震度1以上が観測された地震の回数	346
震度4以上の地震の状況	348
17 行政・財政	350
131 歴代市長	351
132 歴代助役（平成19年4月1日より副市長）	351
133 歴代収入役	351
134 歴代市議会議長	352
135 歴代市議会副議長	352
136 市職員数	353
137 議会日数及び提出議案数	355
138 議案処理状況	355
139 常任委員会請願・陳情付託件数及び処理状況	355
140 市民相談受付件数	355
141 公害苦情件数	355
142 投票区別選挙人名簿登録者数	357
143 選挙別投票状況（平成24年度から）	357
144 一般会計予算額及び決算額	359
145 特別会計、公営企業会計の予算額及び決算額	361
146 市税の税目別決算額	363
147 納税者1人当たり平均課税額	363
148 納税義務者等に関する状況	365
149 市税減免状況	365

福 島 市 史 年 表

年号	西暦	おもなできごと
明治40年 4月	1907	福島市市制施行（戸数5,251戸、人口31,835人、面積8.82km ² ）
6月		第1回福島市議会召集
7月		初代市長二宮哲三就任
41年 4月	1908	軽便蒸気軌道が敷かれる（福島・長岡・飯坂間）
10月		奥羽六県連合共進会開催
44年	1911	松木町に市立図書館開館
6月		市内繁華街にガス灯が点灯
大正4年 9月	1915	日本銀行福島出張所が福島支店に昇格
6年 5月	1917	十綱橋（鉄橋）竣工
7月		松木町に市公会堂新設
7年 6月	1918	福島商工会議所開設
8月		福島競馬場完成、第1回福島競馬開催
9年	1920	福島市に米騒動おこる
9月		市内各所に市営住宅建設開始
14年 3月	1925	渡利に市営火葬場設置
5月		福島市上水道（弁天山浄水場）竣工
9月		松齡橋（鉄橋）竣工
15年 4月	1926	2代市長小杉善助就任
昭和2年 10月	1927	軽便が電車になる（福島・長岡・飯坂間）
4年 3月	1929	本町に福島ビルヂング（福ビル）落成
6月		3代市長佐藤沢就任
5年 12月	1930	市立図書館廃館
6年 4月	1931	初の普通選挙法による市議会議員選挙
7年 4月	1932	八木田橋（鉄筋支柱）竣工
12月		市制施行25周年記念事業として敬老会を始める
12年 7月	1937	松川橋竣工
9月		信夫橋竣工
13年 6月	1938	信夫郡野田村の一部を編入
14年 4月	1939	文知摺橋竣工
16年 2月	1941	市内バス運転開始
20年 4月	1945	福島市警防団発足
7月		NHK福島放送局が開局
9月		4代市長釘本衛雄就任
21年 1月	1946	渡利村に爆弾投下、少年1人死亡
22年 2月	1947	福島市に米軍進駐
3月		信夫山暁参り大わらじ奉納復活
4月		信夫郡渡利村、杉妻村を合併
24年 8月	1949	信夫郡清水村、岡山村、鎌田村、瀬上町を合併、吉井田村の一部を編入
25年 4月	1950	福島市長選挙、改正普選法（婦人参政）により施行
6月		5代市長佐藤元治就任
26年 4月	1951	松川事件おこる
27年 4月	1952	福島夏祭り（七夕祭、花火大会）開始
10月		「市政たより」第1号発行
		福島消防本部、消防署発足
		福島さくら祭り始まる
		市役所旧庁舎落成
		第7回国民体育大会が福島で開催

年号	西暦	おもなできごと
昭和28年 8月	1953	民間放送・ラジオ福島が開局
29年 3月	1954	信夫郡余目村を合併
30年 3月	1955	信夫郡笹谷村、大笹生村、吉井田村、荒井村、土湯村を合併、伊達郡霊山町の一部（大波）を編入
5月		6代市長林谷主計就任
7月		伊達郡立子山村を合併
31年 9月	1956	信夫郡佐倉村を合併 児童公園開設
10月		第1回市民体育祭開催
32年 4月	1957	市制施行50周年記念式典挙行
7月		信夫郡吾妻村の一部（野田）を編入
34年 2月	1959	公会堂、中央公民館竣工
5月		7代市長佐藤実就任
11月		磐梯吾妻スカイライン開通
35年 4月	1960	東北本線上野・福島間電化
37年 2月	1962	堀河町にし尿処理場竣工
12月		福島ステーションビル落成
38年 4月	1963	民間放送テレビ・福島テレビが開局
39年 1月	1964	信夫郡飯坂町を合併
9月		市庁舎増築落成 天神橋竣工
40年 8月	1965	吉井田じん芥焼却場設置
41年 1月	1966	北町バイパス開通
5月		新栗子トンネル開通
6月		信夫郡松川町、信夫村を合併
9月		新十綱橋開通
42年 8月	1967	森合町に肢体不自由児通園訓練センター設置
9月		「第1回市民美術展」を開催
43年 4月	1968	北福島地区農免道路開通
10月		信夫郡吾妻町を合併（福島市22万都市となる）
45年 3月	1970	仁井田に恵風園落成
4月		新浜公園開園 国道13号信夫山トンネル開通
8月		わらじまつり始まる
46年 3月	1971	福島駅前（栄町）地区基本計画策定 森合に庭球場完成
4月		路面電車廃止
5月		8代市長佐藤達也就任
11月		下水道終末処理場処理開始
12月		市民福祉会館（現在の市民会館）落成
47年 6月	1972	新町に少年センター落成
10月		北矢野目に福島市中央卸売市場開場
12月		児童文化センター落成
48年 1月	1973	鎌田大橋竣工
3月		阿武隈川サイクリングロード完成
4月		市民憲章制定 中央幹線あづま陸橋開通

年号	西暦	おもなできごと
昭和48年 5月	1973	肢体不自由児通園療育センター落成
9月		駅前再開発第1弾辰巳屋ビル完成
11月		駅前再開発第2弾平和ビル完成
		大仏橋竣工
49年 7月	1974	森合市民プール竣工
10月		福島卸商団地完成
		大町地下歩道開通
50年 3月	1975	東北縦貫自動車道開通
4月		国道13号信夫山トンネル複線開通
7月		夜間急病診療所開設
10月		蓬萊支所・蓬萊公民館落成
51年 8月	1976	信夫山羽黒神社焼失
11月		あづま陸橋下に自転車専用駐車場オープン
12月		摺上川ダム予備調査開始
52年 3月	1977	駅前地下歩道開通
7月		移動図書館車「しのぶ号」スタート
		あらかわ清掃工場落成
10月		吾妻連峰一切経山の火山活動活発化
53年 2月	1978	日銀前レンガ通り開通
5月		老人福祉センター落成
6月		宮城県沖地震発生（福島市震度5）
		第1回市民マラソン大会開催
8月		53福島インターハイ開催
54年 4月	1979	市役所分庁舎開庁
		名誉市民に古関裕而氏を推戴
		福島大学教育学部が松川町に移転（昭和56年5月経済学部も松川町へ）
5月		9代市長河原田穰就任
8月		三本木橋竣工
		武道館落成
12月		文知摺橋竣工
55年 7月	1980	福島市斎場落成
8月		8月真夏日ゼロで75年ぶりの大冷夏
12月		大雪で果樹など被害額13億円を越す
56年 5月	1981	福島駅東西連絡自由通路開通
		上蓬萊橋竣工
6月		異常低温続き庭坂、庭塚地区に降ヒョウ、果樹被害1億2千万円
8月		台風15号本市を直撃、農作物被害16億8千万円、公共施設損壊2億1千万円
57年 6月	1982	家族旅行村「吾妻高原スカイランド」オープン
		大宮駅暫定始発で「東北新幹線」開業
8月		福島市民家園オープン
		粗大ゴミ収集スタート
58年 7月	1983	英語指導主事助手制度が発足
11月		福島市小島の森開園
		福島南バイパス全線開通
12月		民間放送テレビ・テレビユー福島が開局
59年 3月	1984	福島工業団地で誘致企業第1号操業開始
4月		福島市振興公社発足 福島ホールの一部（働く婦人の家、勤労青少年ホーム）オープン

年号	西暦	おもなできごと
昭和59年	1984	西支所・公民館が合築オープン
7月		福島市音楽堂オープン 県立美術館・図書館落成
9月		昭和天皇・皇后両陛下本市を行幸啓 昭和天皇陛下「小鳥の森」ご視察
10月		東部支所オープン
60年	1985	本市が「テレトピア構想モデル都市」として指定を受ける
3月		東北新幹線、上野駅と直結
4月		福島市立図書館オープン
10月		サンスカイ土湯完成
12月		10代市長吉田修一就任
61年	1986	台風10号くずれの集中豪雨により市内各所に被害 住家全壊3棟、床上浸水家屋1,171棟、公共施設など被害総額25億円を越す
62年	1987	福島市の鳥「シジュウカラ」制定
6月		福島市中央市民プール竣工
7月		市制施行80周年記念式典挙行
9月		八木田橋竣工
10月		住民情報オンラインシステムがスタート
63年	1988	あぶくまクリーンセンター落成
2月		国道115号方木田バイパス開通
3月		あづま橋開通
4月		新駅ビル「福島ルミネ」オープン
6月		阿武隈急行線全線開業
7月		北福島幹線開通
9月		市民ギャラリーオープン
10月		古関裕而記念館オープン
11月		古関裕而記念館オープン
平成元年	1989	コミュニティ道路（パセオ470）が全面完成 市の木・ケヤキ、市の花・モモに一本化
3月		クレール射撃場オープン
5月		福島勤労者体育センターオープン
7月		社会教育館「こぶし荘」の改築完了
9月		国道115号土湯トンネル開通
11月		新摺上橋竣工
2年	1990	信夫支所・公民館合築オープン
3月		J R福島駅西口駅前広場完成
4月		J R福島駅東口に立体自転車駐車場オープン
5月		福島市南体育館完成
3年	1991	茂庭出張所・多目的集会所落成
1月		蓬萊橋が竣工
3月		飯坂バイパス（国道399号）開通 福島消防署信夫分署完成
4月		ヘルシーランド福島落成
4月		浄土平ビジターセンター落成
8月		第1回古関裕而記念音楽祭開催
11月		J R福島駅東口駅前広場完成
12月		J R福島駅東口駅前広場完成
4年	1992	国道13号信夫山新歩道トンネル開通
3月		飯坂温泉観光会館（パルセいいざか）落成
4月		飯坂温泉観光会館（パルセいいざか）落成

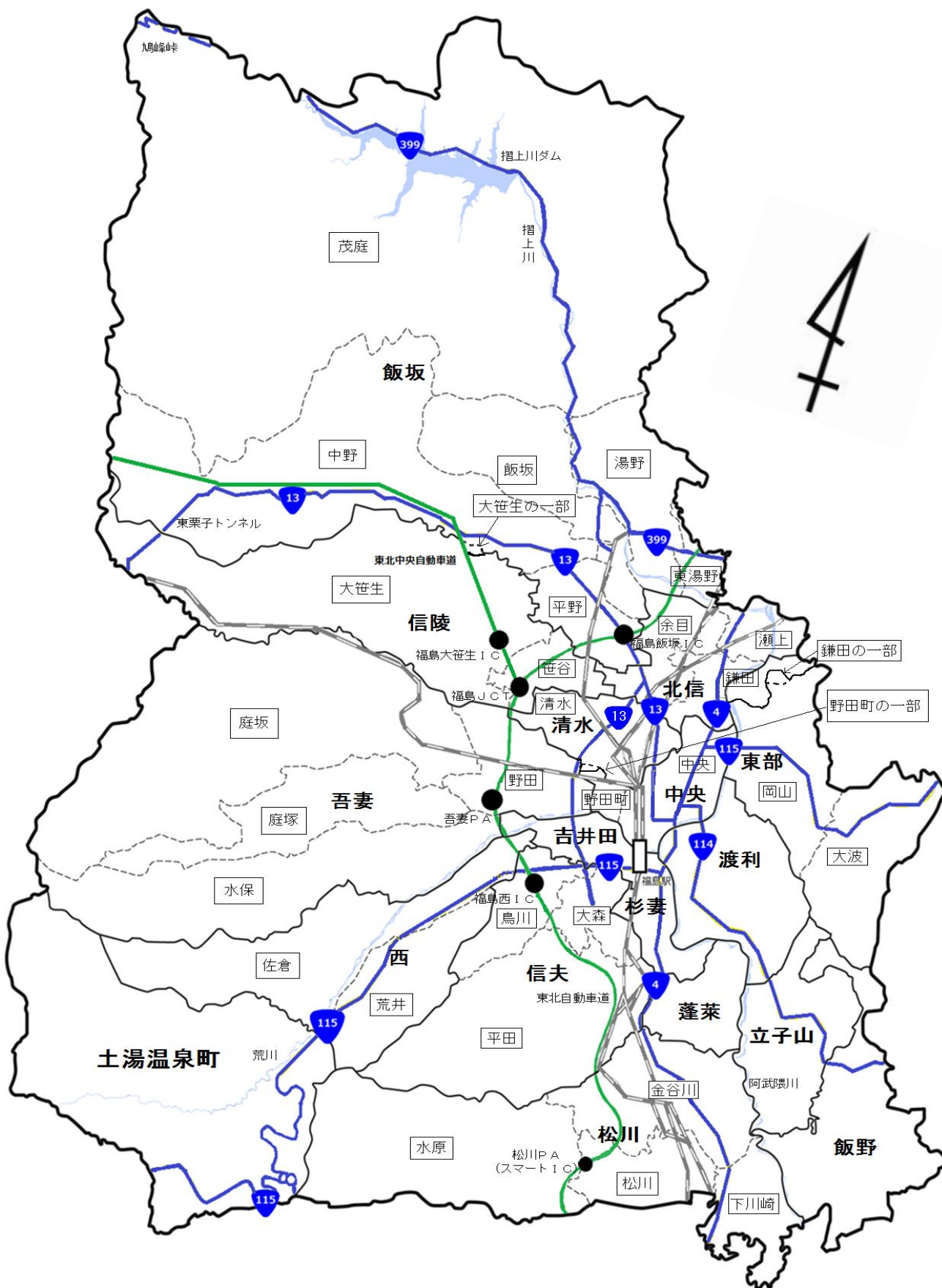
年号	西暦	おもなできごと
平成5年4月	1993	北信支所・公民館合築オープン 立子山自然の家オープン 福島市を含む県北17市町村が「地方拠点都市法」の第2次指定地域に指定
5月		十六沼公園竣工
9月		福島市長寿社会憲章制定
10月		浄土平天文台落成 蓬萊学習センター落成 西部環状道路の西大橋（2車線）開通
6年2月	1994	冷夏により戦後最大規模の農作物被害52億7千万円 市内8農協が合併し新ふくしま農業協同組合発足
5月		東部勤労者研修センター落成 国体記念体育館落成
6月		ごみ袋透明化を開始 あづま公園橋竣工
7月		福島市スポーツ振興公社発足 信陵支所・公民館合築オープン
10月		民家園に「広瀬座」完成 初の阿武隈川サミットを福島市で開催
11月		福島地方広域行政事務組合設立
7年3月	1995	国道115号荒井バイパス開通
5月		東部学校給食センターオープン
6月		福島テルサオープン
7月		渡利支所改築落成 吉井田支所・公民館合築オープン 「四季の里」オープン
9月		第50回国民体育大会「ふくしま国体」夏季大会（水球）開催 土湯温泉町支所改築オープン 上八木田橋開通
10月		民間放送FMふくしま開局 第50回国民体育大会「ふくしま国体」秋季大会総合開・閉会式をはじめ4競技（陸上競技、バレーボール、ソフトボール、センターファイア・ピストル）を開催 第31回全国身体障害者スポーツ大会「うつくしまふくしま大会」開催
8年3月	1996	国道114号バイパスの渡利大橋全面開通（4車線）
8月		福島コミュニティ放送エフエム・ポコ開局
9年4月	1997	体育施設オンライン「スポーツふくしまネット」が稼動 清水学習センター落成
6月		資源物の分別収集を開始
7月		市制施行90周年記念式典挙行
8月		杉妻支所が改築オープン
11月		市ホームページ開設
10年3月	1998	福島西道路一部開通
4月		ふくしまスカイパーク開場
5月		西部勤労者研修センター落成
8月		集中豪雨により市内各所に被害。家屋半壊5棟、床上浸水5棟、床下浸水97棟。 公共施設など被害総額7億円
9月	1998	台風5号による豪雨で荒川の右岸が破堤。床上浸水7棟・床下浸水23棟。被害総額1億円。 市中心市街地活性化基本計画策定

年号	西暦	おもなできごと
平成10年 9月	1998	台風7号による風害で農作物被害6億8千万円
10月		保健福祉センターオープン
11年 4月	1999	吾妻支所・学習センターオープン
9月		リサイクルプラザオープン
12月		レンタサイクルスタート
12年 4月	2000	総合防災情報システム稼動
6月		福島市総合計画ふくしまヒューマンプラン21基本構想策定
9月		「平成の大改修」荒川地区竣工
13年 4月	2001	平和通り地下駐車場供用開始
8月		立子山支所オープン
12月		「うつくしま未来博」福島市展示
14年 4月	2002	11代市長瀬戸孝則就任
7月		第1回福島わいわい夢会議開催
10月		台風6号・7号による大雨で市内各所に被害。床上浸水47棟・床下浸水25棟。 公共施設など被害額約11億円
11月		京浜・九州地区トップセールス
12月		うつくしまねりんピック2002開催
15年 4月	2003	板倉家福島藩主300年記念 福島城下大名行列
5月		写真美術館（花の写真館）オープン
6月		高湯温泉「あったか湯」落成
7月		わいわい夢果樹園オープン
8月		クレ射撃場落成
16年 1月	2004	すりかみ浄水場落成
2月		西口行政サービスコーナーオープン
3月		福島駅西口複合施設「コラッセふくしま」落成
4月		男女共同参画センター「ウイズ・もとまち」、東口行政サービスコーナーオープン
6月		冷害による農作物被害39億7千万円
11月		宮畑遺跡の国史跡指定
17年 2月	2005	国道114号渡利バイパス開通
4月		摺上川ダム湛水開始
7月		市議会本会議一問一答式導入
8月		借上り市営住宅第1号となる曾根田町団地入居開始
9月		福島市ポイ捨てのない美しいまちづくり条例施行
12月		福島市消費生活センターオープン
18年 2月	2006	福島市協働のまちづくり市民電子会議室「e-ネットふくしま」開始
4月		飯坂支所・学習センターオープン
7月		福島市安全で安心なまちづくり条例施行
8月		子どもの夢を育む施設「こむこむ」オープン
9月		宮城県沖地震（福島市震度5弱）
12月		摺上川ダム竣工
18年 2月	2006	国道115号土湯バイパス全線開通
4月		十六沼公園にサッカー場オープン
		福島市総合計画ふくしまヒューマンプラン21・後期基本計画（平成18年～22年度）策定
		市の施設の管理運営に「指定管理者制度」を導入
		福島市・荒川区との「災害時における相互応援に関する協定」調印

年号	西暦	おもなできごと
平成18年7月	2006	福島市民の消費生活を守る条例施行
9月		茂庭ふるさと館オープン
10月		福島松川スマートIC正式運用
19年3月	2007	渡利浄水場廃止
4月		市制施行100周年記念事業 オープニングイベント 摺上川ダム水本格受水記念式典
5月		広瀬・梨平公園完成
7月		市制施行100周年記念式典挙行
11月		古関裕而記念音楽祭 IN川崎開催
20年4月	2008	わいわい市民農園・多目的広場オープン
7月		伊達郡飯野町を合併
9月		あらかわクリーンセンター焼却工場落成
10月		福島市・相馬市・二本松市・伊達市「ふくしま観光圏」認定 十六沼公園にスケートボードパークオープン
11月		第1回市民文化祭開始
21年3月	2009	都市計画道路小倉寺・大森線（市施行分）開通
6月		市内13事業所でレジ袋無料配布中止スタート
7月		観光案内所および認定観光圏案内所開所
8月		福島駅東口古関裕而モニュメント除幕 古関裕而生誕100年記念第19回古関裕而記念音楽祭開催
22年3月	2010	都市計画道路小倉寺・大森線、国道13号福島西道路4車線開通
4月		多目的休憩施設「吾妻の駅こころ」オープン
5月		旧堀切邸オープン
7月		旧佐久間邸オープン
11月		A・O・Zオープン
23年1月	2011	共同浴場「波来湯」オープン
		市役所新庁舎東棟開庁
2月		福島市総合計画基本計画策定
3月		東日本大震災（福島市震度6弱）
4月		旧米沢藩米蔵オープン 栄町置賜町線・矢剣町渡利線開通
6月		上岡遺跡出土土偶 国重要文化財指定
7月		「東北大学福島原発事故対策本部福島市分室」開設
9月		福島市ふるさと除染計画策定 台風15号大雨・洪水により市内各地に被害
11月		放射線モニタリングセンター開所
24年2月	2012	福島市復興計画策定
6月		暴力団排除条例施行
8月		茂庭広瀬公園遊び場オープン
9月		さんどパークオープン
12月		福島ユナイテッドFCがJFL昇格
25年2月	2013	長崎市・山口市と災害時相互応援協定を締結
4月		びよんびよんドームオープン
6月		「東北六魂際2013福島」開催
7月		福島市・飯野町合併5周年記念式典
10月		信夫山公園噴水広場リニューアルオープン
12月		12代市長小林香就任

年号	西暦	おもなできごと
平成26年2月	2014	関東・東北地方で記録的な大雪
3月		福島ユナイテッドFCがJ3デビュー
4月		福島市議会基本条例施行
6月		第98回日本陸上競技選手権大会開催
7月		まつかわタワースライダーオープン
27年2月	2015	松川支所・学習センターオープン
4月		児童公園リニューアルオープン
7月		飯坂消防署移転新築オープン
8月		じょーもびあ宮畑全面オープン パークゴルフ場オープン
10月		福島市人口ビジョン・総合戦略策定
28年2月	2016	荒川区と友好都市協定締結
4月		子育て相談センター・えがお開設
8月		十六沼公園屋根付運動場オープン
9月		東北中央自動車道福島JCT～福島大笹生IC間開通
12月		スイス連邦のホストタウン登録（2020年東京オリンピック・パラリンピック）
29年3月	2017	2020年東京オリンピック野球・ソフトボール競技の開催決定
4月		市制施行110周年
7月		市制施行110周年記念式典挙行
11月		東北中央自動車道福島大笹生IC～米沢北IC間開通
11月		中核市の指定に関する政令公布
12月		13代市長木幡浩就任

福島市略図



資料 国土地理院の電子地形図(タイル)を加工して作成